



桜山公園に(株)良品計画と提携したシェアカフェオープン! ～年間通して楽しめる場に～

藤岡市 鬼石総合支所 にぎわい観光課・群馬県 都市計画課

桜山公園は、藤岡市三波川にある標高591mの“桜山”の頂上にあり、藤岡市を代表する観光地です。シンボルは11月中旬～12月上旬に見頃を迎える国指定名勝及び天然記念物の冬桜。また、47haの広大な園内には他にも早春のロウバイや梅等花々が咲き、特に桜は“日本さくら名所100選”にも選ばれています。その第一駐車場近くの床面積99㎡の木造平屋建ての休憩棟を、「無印良品」などを展開する(株)良品計画(東京都)と提携し内装デザインや活用方法を検討・改装して新たに希望者に貸し出しできるシェアカフェとして10月29日(日)にオープンするとの事で、オープン前でお忙しい10月頭にま～ちいずで現地に取材してきました!



シェアカフェに改装した休憩棟外観

■ 提携の背景

元々公園整備をしている上で、大手企業とコラボをするなど、大胆な取り組みをしなければお客様を呼び込めないとの考えから、(株)良品計画が自治体と提携している事例があるという話を聞いて、課長さん自ら営業をかけたのが提携のきっかけです。鬼石に移住したいという方々からカフェをやりたいという声をいただいていたが、実際にやるとなると初期費用が高く、断念する人が多かったという背景からシェアカフェとしてオープンすることにしたそうです。

■ 施設について

施設の整備にあたっては、元々あるものを活かすことによって、価格を抑えるという工夫を取り入れています。フローリングは元々あったものを引き続き活用し、削り直すことでほぼ新品に近い見た目になっており、同様に梁なども元々あるものをリノベーションすることによって、改修費を抑えているとの事です。

新しく新規で設置したのはテラス部分。元々あったテラスが老朽化によって壊れた為、この機会に新しく設置しました。(某軽井沢のテラスをイメージしたとの事)

運営形態としては、日替わりで入居してもらい、テレワークやワークショップ等様々な使い道にも対応可能な様に器具・備品がセッティングされています。

今後はシェアカフェだけでなく、オフシーズンにもお客様に来ていただける様に、施設を整備する構想中との事でした。そして、桜山公園が年間通じて楽しめる場になれば…との事でした。

近年の公園整備の手法としてありがちな、パークPFIや指定管理者を設置するのではなく、シェアカフェとして運営することにしたのは、地域からの声を取り入れて整備する新しいあり方だと感じました。

今後の桜山公園がより盛り上がることをま～ちいず一同期待しております。皆様も是非お越しください。

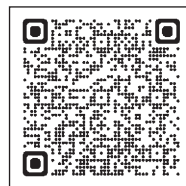
取材に当たっては、藤岡市にぎわい観光課の皆様には大変お世話になりました、ありがとうございました。



リノベーション生まれ変わった内装。
左奥のテーブルは鬼石特産の石材を使用



テラスはカウンターも設置でき、実際座ると高原リゾート感が凄かったです!



桜山公園
(藤岡市HPより)
アクセスやパンフレット
等はこちらから